

事前伺い

[平成22年度設置]

計画の区分：学部の課程の設置

注1

豊橋技術科学大学 工学部

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 豊橋技術科学大学
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務課

職名・氏名 副課長（学長ヲイ付） モリタ ヒトシ 森田一司

電話番号 0532-44-6537
（夜間） 0532-44-6537
F A X 0532-44-6509
e-mail pof@office.tut.ac.jp

担当部局（課）名 教務課

職名・氏名 教務課長 マツモト テツオ 松本哲夫

電話番号 0532-44-6542
（夜間） 0532-44-6542
F A X 0532-44-6547
e-mail kyoumu@office.tut.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、
その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

目 次

1 調査対象大学等の概要等	1
2 授業科目の概要	14
3 既設大学等の状況	36
4 教員組織の状況	37
5 その他全般的事項	38

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 豊橋技術科学大学

(2) 大学名

豊橋技術科学大学

(3) 大学の位置

〒441-8580
愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 未配属>

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 未配属	年	人	3年次 人	人	学部1年次後期から課程配属される。

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度				平均入学定員超過率	備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
A 募集定員	(-) 55	()	()	()	1.16	
志願者数	(-) 146	()	()	()		
受験者数	(-) 143	()	()	()		
合格者数	(-) 71	()	()	()		
B 入学者数	(-) 64	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	(-) 1.16	()	()	()		

- (注) ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成22~25年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度				備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
1年次	[3] 64	[]	[]	[]	学部1年次後期から機械工学, 電気・電子情報工学, 情報・知能工学, 環境・生命工学, 建築・都市システム学の5課程に配属される。
2年次	[-] 0	[]	[]	[]	
3年次	[-] 0	[]	[]	[]	
4年次	[-] 0	[]	[]	[]	
計	[3] 64	[]	[]	[]	

- (注) ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [0] 0	計 [3] 64	[0%] 0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 64人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%]
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			
平成24年度	計 []	計 []	[%]
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			
平成25年度	計 []	計 []	[%]
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留學生の状況について内数で記入してください。

- ・留學生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 機械工学課程>

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 機械工学課程 学士(工学)	4年	20人	3年次 95人	270人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平均入学定員超過率	備考
		人	人	人	人		
A	入学定員	(-) 6	()	()	()	1.17	
	志願者数	(-) 8	()	()	()		
	受験者数	(-) 8	()	()	()		
	合格者数	(-) 7	()	()	()		
B	入学者数	(-) 7	()	()	()		
	入学定員超過率 B/A	(-) 1.17	(-)	()	()		

- (注) ・ () 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成22~25年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	備考
		[]	[]	[]	[]	
1年次		[1] 7	[]	[]	[]	未配属学生が, 学部1年次後期から5課程に配属される。
2年次		[-] 0	[]	[]	[]	
3年次		[-] 0	[]	[]	[]	
4年次		[-] 0	[]	[]	[]	
計		[1] 7	[]	[]	[]	

- (注) ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [0] 0	計 [1] 7	[0%] 0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 7人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			
平成24年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			
平成25年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 電気・電子情報工学課程>

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 電気・電子情報工学課程 学士(工学)	4年	15人	3年次 80人	220人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平均入学定員超過率	備考
		人	人	人	人		
A	入学定員	(-) 5	()	()	()	0.60	
	志願者数	(-) 6	()	()	()		
	受験者数	(-) 6	()	()	()		
	合格者数	(-) 3	()	()	()		
B	入学者数	(-) 3	()	()	()		
	入学定員超過率 B/A	(-) 0.60	(-)	()	()		

- (注) ・ () 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成22~25年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	備考
		[]	[]	[]	[]	
1年次		[0] 3	[]	[]	[]	未配属学生が, 学部1年次後期から5課程に配属される。
2年次		[-] 0	[]	[]	[]	
3年次		[-] 0	[]	[]	[]	
4年次		[-] 0	[]	[]	[]	
計		[0] 3	[]	[]	[]	

- (注) ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [0] 0	計 [0] 3	[0%] 0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 3人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 情報・知能工学課程>

(4) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 情報・知能工学課程 学士(工学)	4年	15人	3年次 80人	220人	

(注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) -② 調査対象学部等の入学者の状況

情報・知能工学課程

区分	対象年度				平均入学定員超過率	備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
A 入学定員	(-) 5人	()人	()人	()人	1.00	
志願者数	(-) 9	()	()	()		
受験者数	(-) 9	()	()	()		
合格者数	(-) 5	()	()	()		
B 入学者数	(-) 5	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	(-) 1.00	(-)	()	()		

- (注) ・ () 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成22~25年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度				備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
1年次	[0] 5	[]	[]	[]	未配属学生が, 学部1年次後期から5課程に配属される。
2年次	[-] 0	[]	[]	[]	
3年次	[-] 0	[]	[]	[]	
4年次	[-] 0	[]	[]	[]	
計	[0] 5	[]	[]	[]	

- (注) ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [0] 0	計 [0] 5	[0%] 0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 5人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			
平成24年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			
平成25年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 環境・生命工学課程>

(4) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 環境・生命工学課程 学士(工学)	4年	20人	3年次 55人	190人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平均入学定員超過率	備考
		人	人	人	人		
A	入学定員	(-) 6	()	()	()	1.00	
	志願者数	(-) 6	()	()	()		
	受験者数	(-) 6	()	()	()		
	合格者数	(-) 6	()	()	()		
B	入学者数	(-) 6	()	()	()		
	入学定員超過率 B/A	(-) 1.00	(-)	()	()		

- (注) ・ () 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成22~25年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	備考
		[]	[]	[]	[]	
1年次		[0] 6	[]	[]	[]	未配属学生が, 学部1年次後期から5課程に配属される。
2年次		[-] 0	[]	[]	[]	
3年次		[-] 0	[]	[]	[]	
4年次		[-] 0	[]	[]	[]	
計		[0] 6	[]	[]	[]	

- (注) ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [0] 0	計 [0] 6	[0%] 0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 6人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(4) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 建築・都市システム学課程>

(4) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 建築・都市システム学課程 学士(工学)	4年	10人	3年次 50人	140人	

(注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) -② 調査対象学部等の入学者の状況

建築・都市システム学課程

区分	対象年度				平均入学定員超過率	備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
A 入学定員	(-) 3人	()人	()人	()人	1.00倍	
志願者数	(-) 7	()	()	()		
受験者数	(-) 7	()	()	()		
合格者数	(-) 3	()	()	()		
B 入学者数	(-) 3	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	(-) 1.00	(-)	()	()		

- (注) ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成22~25年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度				備考
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
1年次	[0] 3	[]	[]	[]	未配属学生が, 学部1年次後期から5課程に配属される。
2年次	[-] 0	[]	[]	[]	
3年次	[-] 0	[]	[]	[]	
4年次	[-] 0	[]	[]	[]	
計	[0] 3	[]	[]	[]	

- (注) ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [0] 0	計 [0] 3	[0%] 0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 3人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学部 共通科目>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般基礎 I	一般基礎 I は、各課程に記載（各課程により必修、選択の区分が異なる）											
	小計（23科目）	—	—	—	—	35 37	16 14	4	17 19	0		
必修科目	保健体育理論	1前	2			1	1					
	保健体育実技 I	1通	1			1	1					
	保健体育実技 II	2通	1			1	1					
	小計（3科目）	—	4	0	0	1	1	0	0	0		
選択 I	日本史概説	1・3後		2								
	東洋史概説	2・3後		2								
	西洋史概説	1・2・3後		2			1					
	技術科学史	1・2・3後		2								
	アメリカ史	2・3前		2								
	東西交渉史	1・3前		2				1				
	西洋近代史 I	2・3前		2				1				
	西洋近代史 II	2・3後		2				1				
	国文学 I	1・2・3前		2				1				
	国文学 II	1・2・3後		2				1				
	西洋の思想と文化 I	1・3前		2			1					
	西洋の思想と文化 II	1・3後		2			1					
	技術科学哲学	1・2・3前		2								
	心理学	2・3前		2								
	人文地理	1・3後		2								
	人体生理学	3後		2			1					
	英語の歴史と英語の多様性	3前		2				1				
	臨床心理学 I	1・3前		1								
	臨床心理学 II	1・3前		1								
	日本語コミュニケーション論	2・3後		2				1				
	日本語法 I	1・3前		2								
日本語法 II	1・3後		2				1					
社会福祉入門			2									
保健体育演習	3前			1		1	1					
小計（24科目）	—	0	44	1	3 4	4	0	0	0			
基礎 II	社会科学概論	2・3前		2		1						
	統計学概論	1・3前		2		1						
	ミクロ経済学	2・3前		2		1						
	マクロ経済学	2・3後		2			1					
	金融工学	1・3前		2		1						
	コンピューターショナル・エコノミクス	3後		2			1					
	起業家育成	3後		1		2						
	地域経済分析	2・3前		2		1						
	法学	2・3 1→3		2							時間割の制約上により、配当年次の変更(22.4)	
	社会工学計画 I	2・3前		2			1					
	社会工学計画 II	2・3後		2			1					
	社会と環境	2・3後		2			1					
	開発計画論	2・3 1→2→3		1							時間割の制約上により、配当年次の変更(22.4)	
	国際経済	3後		2							連携大学の都合により、科目名称変更(22.4)	
国際経済と国際政治	3後		2							連携大学の都合により、科目名称変更(22.4)		
小計（14科目）	—	0	26	0	4	2	0	0	0			
選択 III	英語基礎 I	1前		1			1					
	英語基礎 II	3前		1								
小計（2科目）	—	0	2	0	0	1	0	0	0			
選択 IV	日本の文化 I	1前		1			2					
	日本の文化 II	1前		1			2					
	日本の社会 I	2・3前		1			2					
	日本の社会 II	2・3前		1			2					
	日本の心理 I	3・4前		1			1					
	日本の心理 II	3・4後		1			1					
	日本の論理 I	3・4前		1			1					
	日本の論理 II	3・4後		1			1					
小計（8科目）	—	0	8	0	0	2	0	0	0			

一 般 基 礎 Ⅲ	英 語	英語ⅠA	1前		1		4	2			人事上の都合のため(22.4) 人事上の都合のため(22.4) 人事上の都合のため(22.4) 人事上の都合のため(22.4)	
		英語ⅠB	1前		1			4	1			
		英語ⅡA	1後		1		4	2		1		
		英語ⅡB	1後		1		1	4		4		
		英語Ⅲ	2前		1		1	2				
		英語Ⅳ	2後		1			1		1		
		英語ⅤA	3前		1		1	3		1		
		英語ⅤB	3前		1		1	3		1		
		英語ⅥA	3後		1		1	3		1		
		英語ⅥB	3後		1		1	3		1		
		英語Ⅶ	4前		1		1	3		1		
		検定英語Ⅰ(a)			2							
		検定英語Ⅰ(b)			2							
		検定英語Ⅱ(a)			1							
検定英語Ⅱ(b)			1									
一 般 基 礎 Ⅳ	第 二 外 国 語	ドイツ語Ⅰ	2前		1		2					
		ドイツ語Ⅱ	2後		1		2					
		ドイツ語ⅢA	3前		1		2					
		ドイツ語ⅢB	3前		1		2					
		ドイツ語Ⅳ	3後		1		2					
		ドイツ語Ⅴ	4前		1		2					
		フランス語Ⅰ	2前		1							
		フランス語Ⅱ	2後		1							
		フランス語ⅢA	3前		1							
		フランス語ⅢB	3前		1							
		フランス語Ⅳ	3後		1							
		フランス語Ⅴ	4前		1							
		中国語Ⅰ	2前		1							
		中国語Ⅱ	2後		1							
中国語ⅢA	3前		1									
中国語ⅢB	3前		1									
中国語Ⅳ	3後		1									
中国語Ⅴ	4前		1									
	小計(33科目)	—	0	35	0	3	2 3	2 4	0	0		
一 般 基 礎 Ⅳ	技 術 者 倫 理	技術者倫理	3前		1		1	1				
		小計(1科目)	—	1	0	0	1 3	1 2	0	0	0	
合計(108科目)		—	157	1	43 47	27 24	6 5	17 19	0	0	記載ミス	

2 授業科目の概要

<工学部 機械工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15						
	理工学実験	1前	1			7 4 1	3 + 0	1 0 +	4 5		教育充実のための担当教員の増(22.4)	
	微分積分Ⅰ	1前	3			0	3	+			教員の昇任のため(22.4)	
	微分積分Ⅱ	1後		3		3	1					
	線形代数Ⅰ	1前	1.5			2						
	線形代数Ⅱ	1後	1.5			1		1				
	微分方程式	2前	1.5	1.5		1		1			学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更(22.4)	
	確率・統計	2前	1.5			1	1					
	物理学基礎	1前	1			1						
	物理学Ⅰ	1後	3			2 +	0 +				教員の昇任のため(22.4)	
	物理学Ⅱ	2前	1.5			2						
	物理学Ⅲ	2前	1.5			2						
	物理学Ⅳ	2前	1.5			1						
	物理実験	2前	1	1			2		8		学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更(22.4)	
	化学基礎	1前	1			1						
	化学Ⅰ	1前	1.5			1	1					
	化学Ⅱ	1後	1.5				2					
	化学Ⅲ	2前	1.5				1					
	化学実験	1後	1			1 0	1 2		6		教員の昇任のため(22.4)	
	生物学	2後	2			1						
地学	2後	2										
生命科学	3前	1			2	1	1					
環境科学	3前	1			3	1						
	小計(23科目)	—	15.5 18	21.5 19	0	35 37	16 14	4	17 19	0		
一般基礎Ⅱ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(51科目)		4	80	1	7	8	0	0	0		
一般基礎Ⅲ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(33科目)	—	0	35	0	3	2 3	2 +	0	0		
一般基礎Ⅳ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(1科目)	—	1	0	0	1	1	0	0	0		
専門科目	必修科目	機械工学技術史入門	1後	1								
		機械製図Ⅰ	1後	1					1			
		機械製図Ⅱ	2前	1			1					
		工学基礎実験	1後	1			15	13	4	11	1	
		機械工学実験Ⅰ	2通	3			15	13	4	11	1	
		設計製図Ⅰ	2前	1						1		
		設計製図Ⅱ	2後	1				1				
		プロジェクト研究	2後	2			15	13	4	11	1	
		ICT基礎	1前	2				3				
		プログラミング演習Ⅰ	1前	1						5	1	
		小計(10科目)	—	14	0	0	15	16	4	16	2	
	選択科目	図学	1前		2		1 0	1 2				教員の昇任のため(22.4)
		図学演習	1前		1		1 0	1 2		2		教員の昇任のため(22.4)
電気回路ⅠA		1後		2		1	1	+			教員の昇任のため(22.4)	
電気回路ⅠB		2前		2		1	1					
機械工学入門		1後		2		2						
工業熱力学Ⅰ		2前 1後		1							教育的配慮のため開講年次を変更(22.4)	
工業熱力学Ⅱ		2前		1								
工業熱力学Ⅲ	2後		1									
水力学Ⅰ	2前 1後		1			1				教育的配慮のため開講年次を変更(22.4)		
水力学Ⅱ	2前		1			1						

		水力学Ⅲ	2後		1			1													
		材料力学Ⅰ	2前		2			1													
		材料力学Ⅱ	2後		2				1												
		機構学	2前		1			1													
		機械力学	2後		1		1														
		機械工作法Ⅰ	2前		1		1														
		機械工作法Ⅱ	2後		1																
		機械要素	2後		1							1									
		材料工学概論	2前		1							1									
		小計(19科目)	—		0	25	0	7	6	3	2	0									
専門Ⅱ	課程共通科目	必修科目	ロボット創造実験	3前	2			1	4	1	4										
			機械工学実験	3後	2			2	5	3	5										
			応用数学Ⅰ	3前	2			2	2	2											
			応用数学Ⅱ	3後	2			2	2	2											
			応用数学Ⅲ	3後	2			2	2	2											
			プログラミング基礎	3前	2			2	3	1											
			卒業研究	4通	6				15	13	4	11									
			実務訓練	4後	6																
		小計(8科目)	—		24	0	0	15	13	4	11	0									
		選択必修科目	弾性力学	3前		2			1												
	機械動力学		3前		2			1													
	機械設計		3前		2			2													
	制御工学		3後		2			1													
	計測工学		3後		2			1													
	生産システム工学		3前		2			1	1												
プログラミング応用	3後			2				3	1												
材料選択法	3後			2			1			1											
生産加工学	3前			2			3	1													
加工の材料学	3前			2			2	1													
流体力学	3後			2				1	1												
応用熱力学	3前		2			1	1														
応用数学Ⅳ	3後		2			2	2	2													
	小計(13科目)	—		0	26	0	15	11	4	0	0										
	選択科目	自動車工学	3後		1																
プレゼンテーション技術		3後		1																	
CAD/CAM/CAE演習		4前		2			1														
材料力学Ⅰ		3前		2				1													
		材料力学Ⅱ	3後		2				1												
	小計(5科目)	—		0	8	0	1	1	1	0	0										
	コース選択科目(選択必修科目Ⅱ)	振動工学	4前		2			1													
精密加工学		4前		2			1														
塑性加工学		4前		2			1		1												
バイオエンジニアリング		4前		2			1														
材料信頼性工学		4前		2			1		1												
CAD/CAM/CAE演習		4前		2			1														
表面工学		4前		2			2	1	1												
	小計(7科目)	—		0	14	0	8	7	1	3	0	0									
	加工材料・生産コース	材料工学基礎	4前		2			1		1											
塑性加工学		4前		2			1		1												
構造材料学		4前		2			1	1													
材料信頼性工学		4前		2			1		1												
精密加工学		4前		2			1														
表面工学		4前		2			2	1	1												
	小計(6科目)	—		0	12	0	7	2	4	0	0										
	ロボット制御システムコース	現代制御工学	4前		2				1												
信号・画像処理工学		4前		2				1	1												
生産システム最適化		4前		2				1	1												
ロボット工学		4前		2					1												
電子機械制御		4前		2				1													
振動工学		4前		2				1													
	小計(6科目)	—		0	12	0	4	4	0	0	0										
	環境・エネルギーコース	応用流体力学	4前		2			1													
伝熱工学		4前		2				1													
燃焼工学		4前		2				1													
エネルギー変換工学		4前		2					2												
環境・エネルギー工学		4前		2					1	1											
	小計(5科目)	—		0	10	0	3	3	1	0	0										
	合計(181科目)		—		58.5	231.5	1	53	39	9	31	2									
					64	229		57		8	32										

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 33	科目 147	科目 1	科目 181	科目 31 [Δ 2]	科目 149 [2]	科目 1 [0]	科目 181 [0]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ 1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	法学	2	1・3	一般	選択	時間割の制約上により，配当年次の変更，有
2	開発計画論	1	1・2・3	一般	選択	時間割の制約上により，配当年次を変更，有
3	工業熱力学 I	1	1	専門	選択	入試制度の変更にもない高校で物理を履修していない学生が入学してくるため，基礎科目の履修状況，理解度を配慮し，開講年度を変更，有
4	水力学 I	1	1	専門	選択	入試制度の変更にもない高校で物理を履修していない学生が入学してくるため，基礎科目の履修状況，理解度を配慮し，開講年度を変更，有

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	国際経済と国際政治	2	3	一般	選択	連携大学の教員の異動により，科目名称を変更して開講，有

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

水力学 I 及び工業熱力学 I については高校で物理を学習していない学生への配慮から 1 年生の物理学のカリキュラムが変更されたことに伴い，学生に講義内容をよりよく理解させるため，開講時期を変更した。また，学生へは，入学時からオリエンテーションを通じて廃止後のカリキュラムを周知している。なお，合わせて掲示の周知を行った。

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.03}$$

- (注) ・小数点以下第 3 位を切り捨て，小数点第 2 位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 電気・電子情報工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15						教育充実のための担当教員の増(22.4) 教員の昇任のため(22.4)
	理工学実験	1前	1			7 4 1 0	3 4 3	1 0 0 4	4 5			
	微分積分Ⅰ	1前	3			3	1					
	微分積分Ⅱ	1後	3			3	1					
	線形代数Ⅰ	1前	1.5			2						
	線形代数Ⅱ	1後	1.5			1		1				
	微分方程式	2前	1.5			1		1				
	確率・統計	2前		1.5		1	1					
	物理学基礎	1前		1		1						
	物理学Ⅰ	1後	3			2 4	0 4				教員の昇任のため(22.4)	
	物理学Ⅱ	2前		1.5		2						
	物理学Ⅲ	2前		1.5		2						
	物理学Ⅳ	2前		1.5		1						
	物理実験	2前		1			2		8			
	化学基礎	1前		1		1						
	化学Ⅰ	1前	1.5			1	1					
	化学Ⅱ	1後		1.5			2					
	化学Ⅲ	2前		1.5			1					
	化学実験	1後		1		1 0	1 2		6			教員の昇任のため(22.4)
	生物学	2後		2		1						
地学	2後		2									
生命科学	3前		1		2	1	1					
環境科学	3前		1		3	1						
	小計(23科目)	—	20	17	0	35 37	16 14	4	17 19	0		
一般基礎Ⅱ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(51科目)		4	80	1	7	8	0	0	0		
一般基礎Ⅲ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(33科目)	—	0	35	0	3	2 3	2 4	0	0		
一般基礎Ⅳ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(1科目)	—	1	0	0	1	1	0	0	0		
専門科目	必修科目	ICT基礎	1前	2				3				教員の昇任のため(22.4)
		プログラミング演習Ⅰ	1前	1						5	1	
		電磁気学序論	1後	1.5			1					
		基礎電磁気学	2前	2			1					
		基礎電磁気学演習	2前	1						1		
		電気回路ⅠA	1後	2			1 0	1	0 4			
		電気回路ⅠB	2前	2			1	1				
		電気回路Ⅱ	2後	2			1	1				
		電気回路Ⅲ	2後	2			1					
		電子回路Ⅰ	2前	1.5			1					
		電子回路Ⅱ	2後	2				1				
		基礎無機化学	1後	2			1					
		電気・電子情報工学基礎実習	1後	1				1 0		3		准教授を配置し指導を充実(22.4)
		電気・電子情報工学実験Ⅰ	2前	2						3		
		プロジェクト研究	2後	2			11	15				
	小計(15科目)	—	26	0	0	11	18	0 4	8	1		

選択科目	図学	1前		2		1	1				教員の昇任のため(22.4)	
	図学演習	1前		1		1	1		2			教員の昇任のため(22.4)
	電気・電子情報数学基礎	2前	1.5			1						教員の昇任のため(22.4)
	電気回路演習A	1後	1				1	+				
	電気回路演習B	2前	1			1						
	電気機械工学I	2後	2									
	電気機械工学II	2後	2									
	プログラミング演習II	2後	1							1		
	電気計測	2後	2					1				
	電力工学I	2後	2			1						
	計算機アーキテクチャ概論	2前	2						1			
	基礎制御工学	2後	2						1			
	通信工学概論	2後	2						1			
	基礎科学技術英語	2後	1									
小計(14科目)	—	0	22.5	0	4	5	1	2	1			
課程共通科目	必修科目	線形代数	3前	1.5				2				
		確率統計	3前	1.5				2				
		応用解析学	3前	1.5			1	1				
		複素関数論	3後	1.5			2					
		電磁気学	3前	3			1	1				
		電子回路論	3前	1.5			1	1				
		論理回路論	3後	1.5				2				
		電磁波工学	3後	2			2					
		電気回路論	3後	1.5			1		1			
		数値解析	3前	1.5				1	1			
		量子力学I	3前	2			2					
		電気・電子情報工学実験II	3通	4						8		
		電気・電子情報工学プロジェクト実験	4前	2			11	13	2			
		卒業研究	4前	4			11	13	2			
		実務訓練	4後	6								
小計(15科目)	—	35	0	0	11	15	2	8	0			
選択科目	技術科学コミュニケーション	技術科学コミュニケーション	4前	1								
		電磁波工学演習	3後	1			1					
		情報理論	3後	2				1				
		通信ネットワーク工学	4前	2								
		システム制御工学	4前	1								
		生体電子工学	4前	1								
		新エネルギー工学	4前	1								
		電気・電子情報工学輪読	4前	1			11	13	2			
		論理回路設計	3後	1								
		電気設計製図	4前	2								
		工場管理	3前	1								
		電気法規	3前	1								
		信頼性工学	3前	1								
小計(13科目)	—	0	16	0	11	14	2	0	0			
学習履歴別必修科目(I)	基礎電気回路論	基礎電気回路論	3前	1.5			1					
		基礎論理回路	3前	1.5			1					
		物理化学	3前	1.5				1				
		無機化学	3前	1.5			1					
		小計(4科目)	—	0	6	0	1	3	0	0	0	
コース推奨科目(選択必修科目II)	材料・電気電子コース	電力工学II	3後	2								
		エネルギー変換工学	3後	2			1					
		熱統計力学	3後	2			1					
		界面化学	3後	2			1					
		固体電子工学I	3後	2			1					
		量子力学II	3後	2			1					
		高周波回路工学I	3後	2			1					
		小計(7科目)	—	0	14	0	6	0	0	0	0	
情報・電気電子コース	固体電子工学I	3後	2			1						
	量子力学II	3後	2			1						
	高周波回路工学I	3後	2			1						
	半導体工学	3後	2				1					
	通信工学I	3後	2				1					
	信号解析論I	3後	2			1						
	制御工学	3後	2				1					
小計(7科目)	—	0	14	0	4	3	0	0	0			

コース選択科目(選択必修科目Ⅲ)	材料エレクトロニクスコース	電気化学	4前	2	1					コース変更(22.4)	
		電離気体論	4前	2	1						
		固体電子工学Ⅱ	4前	2	1						
		分光分析学	4前	2		1					
		電気材料論	4前	2			1				
		光エレクトロニクス	4前	2					科目充実のため科目追加(22.4)		
	計測工学	4前	2		1						
	小計(6科目)	—	0	12	0	4	1	1	0	0	
	システム電気コース	電離気体論	4前	2		1					コース変更(22.4)
		電気化学	4前	2		1					
		分光分析学	4前	2			1				
		電気材料論	4前	2				1			
		計測工学	4前	2		1					
		高電圧工学	4前	2		1					
	組込システム	4前	2			1				科目削除(22.4)	
	小計(6科目)	—	0	12	0	3	2	1	0	0	
システム集積電子コース	固体電子工学Ⅱ	4前	2		1						
	電気材料論	4前	2				1				
	組込システム	4前	2			1					
	光エレクトロニクス	4前	2			1					
	集積回路工学	4前	2		1						
	高周波回路工学Ⅱ	4前	2		1						
小計(6科目)	—	0	12	0	3	2	1	0	0		
システム情報通信コース	計測工学	4前	2		1						
	組込システム	3後	2			1					
	集積回路工学	4前	2		1						
	高周波回路工学Ⅱ	4前	2		1						
	通信工学Ⅱ	4前	2			1					
	信号解析論Ⅱ	4前	2		1						
小計(6科目)	—	0	12	0	4	2	0	0	0		
合計		195 (193 科目)	—	86	226.5 (224.5)	1	53 (56)	37 (45)	7	26 (30)	1

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
45	147	1	193	45	149	1	195	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	法学	2	1・3	一般	選択	時間割の制約上により, 配当年次の変更, 有
2	開発計画論	1	1・2・3	一般	選択	時間割の制約上により, 配当年次を変更, 有

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	国際経済と国際政治	2	3	一般	選択	連携大学の教員の異動により, 科目名称を変更して開講, 有

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生へは, 入学時からオリエンテーションを通じて廃止後のカリキュラムを周知している。なお, 合わせて掲示の周知を行った。

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.02}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 情報・知能工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15						
	理工学実験	1前	1			7 4	3 1	1 0	4 5		教育充実のための担当教員の増(22.4)	
	微分積分Ⅰ	1前	3			1 0	3	1			教員の昇任のため(22.4)	
	微分積分Ⅱ	1後		3		3	1					
	線形代数Ⅰ	1前	1.5			2						
	線形代数Ⅱ	1後		1.5		1		1				
	微分方程式	2前		1.5		1		1				
	確率・統計	2前	1.5			1	1					
	物理学基礎	1前		1		1						
	物理学Ⅰ	1後	3			2 1	0 1				教員の昇任のため(22.4)	
	物理学Ⅱ	2前		1.5		2						
	物理学Ⅲ	2前		1.5		2						
	物理学Ⅳ	2前		1.5		1						
	物理実験	2前		1			2		8			
	化学基礎	1前		1		1						
	化学Ⅰ	1前	1.5			1	1					
	化学Ⅱ	1後		1.5			2					
	化学Ⅲ	2前		1.5			1					
	化学実験	1後		1		1 0	1 2		6		教員の昇任のため(22.4)	
	生物学	2後		2		1						
地学	2後		2									
生命科学	3前	1			2	1	1					
環境科学	3前	1			3	1						
	小計(23科目)	—	15.5	21.5	0	35 37	16 14	4	17 19	0		
一般基礎Ⅱ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(51科目)		4	80	1	7	8	0	0	0		
一般基礎Ⅲ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(33科目)	—	0	35	0	3	2 3	2 1	0	0		
一般基礎Ⅳ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(1科目)	—	1	0	0	1	0	0	0	0		
専門科目	専門Ⅰ 必修科目	ICT基礎	1前	2				3				
		電気回路ⅠA	1後	2			1	1	1			教員の昇任のため(22.4)
		プログラミング演習Ⅰ	1前	1						5	1	
		プログラミング演習Ⅱ	1後	1						2		
		プログラミング演習Ⅲ	2前	1						1	1	
		プログラミング演習Ⅳ	2後	1						2		
		離散数学基礎	1後	2			1					
		データ構造基礎論	1後	2			1					
		情報・知能工学基礎実験	2前	1			15	7	5	12	1	
		プロジェクト研究	2後	2			15	7	5	12	1	
	小計(10科目)	—	15	0	0	16 15	8 7	5	12	1		

選択科目	論理回路基礎	1後		2				1			学力不足の学生に3年次専門科目の前体験をさせることが必要と考えられたため科目追加(22.4) 学力不足の学生に3年次専門科目の前体験をさせることが必要と考えられたため科目追加(22.4) 学力不足の学生に3年次専門科目の前体験をさせることが必要と考えられたため科目追加(22.4)	
	数理生命情報学序論	2前		2		1						
	データ分析序論	2前		2		1						
	計算機アーキテクチャ概論	2前		2		1						
	認知科学序論	2前		2			1					
	知能情報学概論	2後		2				1				
	情報工学概論	2後		2		1						
制御システム序論	2後		2			1						
知能情報数学	2後		2		1							
通信工学概論	2後		2			1						
10 小計(7科目)		—	0	20 14	0	5 3	4 3	1	0	0		
専門Ⅱ	必修科目	情報・知能工学実験	3通	6					12	1		
		ソフトウェア演習	3通	2			1		1			
		アルゴリズムとデータ構造	3前	2			1		1			
		確率・統計論	3前	2			1		1			
		形式言語論	3前	2			2					
		情報数学	3後	2			1	1				
		情報ネットワーク	3後	2			1	1				
		卒業研究	4通	6			15	7	5	12	1	
		実務訓練	4後	6								
		小計(9科目)		—	30	0	0	15	7	5	12	1
課程共通科目	選択科目	情報理論	3後		2		1					
		多変量解析論	3後		2		1					
		数値計算	3後		2		1					
		関数解析	3後		2		1					
		画像情報処理	3後		2		1	1				
		システム解析論	4前		2		1					
		シミュレーション工学	4前		2				1			
		ヒューマンインタフェース	4前		2				1			
		自然言語処理論	4前		2				1			
		音声・デジタル信号処理	4前		2		1					
		計算理論	4前		2		1					
		ソフトウェア工学	4前		2		1					
		ユビキタス・分散処理	4前		2			1				
		メディアデザイン論	4前		2		1					
		機械学習・パターン認識論	4前		2		1					
		プログラム言語論	4前		2							
組込みシステム	4前		2					1				
小計(16科目)		—	0	32	0	11	4	1	0	0		
コース選択科目	情報工学コース	論理回路応用	3前		2							
		計算機アーキテクチャ	3前		2				1			
		オペレーティングシステム	3前		2				1			
		ソフトウェア設計論	3後		2		1					
		コンパイラ	3後		2			1				
		データベース	4前		2				1			
小計(6科目)		—	0	12	0	1	2	2	0	0		
システム情報コース	知能情報必修科目	ヒューマン情報処理	3前		2		1					
		数理モデル論	3前		2		1					
		ソフトウェア設計論	3後		2		1					
		生命情報学	3後		2		1					
		知能情報処理	4前		2			1				
		データベース	4前		2				1			
小計(6科目)		—	0	12	0	4	1	1	0	0		
164 合計(160科目)			—	65.5 210.5 202.5	1	53 57	31 34	10	28	1		

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 32	科目 127	科目 1	科目 160	科目 32 [0]	科目 131 [4]	科目 1 [0]	科目 164 [4]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	法学	2	1・3	一般	選択	時間割の制約上により，配当年次の変更，有
2	開発計画論	1	1・2・3	一般	選択	時間割の制約上により，配当年次を変更，有

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	国際経済と国際政治	2	3	一般	選択	連携大学の教員の異動により，科目名称を変更して開講，有

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生へは，入学時からオリエンテーションを通じて廃止後のカリキュラムを周知している。なお，合わせて掲示の周知を行った。

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.02}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 環境・生命工学課程>

(1) 授業科目表

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
一 般 基 礎 科 目	工学概論	1前	2			15						
	理工学実験	1前	1			7 4	3 1	1 0	4 5		教育充実のための担当教員 の増(22.4)	
	微分積分Ⅰ	1前	3			1 0	3	0 1			教員の昇任のため(22.4)	
	微分積分Ⅱ	1後		3		3	1					
	線形代数Ⅰ	1前	1.5			2						
	線形代数Ⅱ	1後		1.5		1		1				
	微分方程式	2前	1.5			1		1				
	確率・統計	2前	1.5			1	1					
	物理学基礎	1前		1		1						
	物理学Ⅰ	1後	3			2 1	0 1				教員の昇任のため(22.4)	
	物理学Ⅱ	2前		1.5		2						
	物理学Ⅲ	2前		1.5		2						
	物理学Ⅳ	2前		1.5		1						
	物理実験	2前		1			2		8			
	化学基礎	1前		1		1						
	化学Ⅰ	1前	1.5			1	1					
	化学Ⅱ	1後		1.5			2					
	化学Ⅲ	2前		1.5			1					
	化学実験	1後		1			1 0	1 2		6	教員の昇任のため(22.4)	
	生物学	2後		2		1						
地学	2後		2									
生命科学	3前	1			2	1	1					
環境科学	3前	1			3	1						
	小計(23科目)	—	17	20	0	35 37	16 14	4	17 19	0		
一般基礎Ⅱ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(51科目)		4	80	1	7	8	0	0	0		
一般基礎Ⅲ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(33科目)	—	0	35	0	3	2 3	2 1	0	0		
一般基礎Ⅳ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(1科目)	—	1	0	0	1	1	0	0	0		
専 門 科 目	基礎物理化学Ⅰ	1後	2			1	1				教員の退職のため(22.4)	
	基礎分析化学Ⅰ	1後	2				1					
	基礎科学技術英語Ⅰ	1後	1				2					
	基礎科学技術英語Ⅱ	2前	1				2					
	プロジェクト研究	2後	2			11	14	1	8	4		
	環境・生命工学基礎実験Ⅰ	2前	2				2		8	4		
	環境生態科学	1後	2			5	7					
	基礎電気電子工学	1後	2			2						
	基礎有機化学Ⅰ	1後	2				1					
	基礎無機化学Ⅰ	1後	2				1					
	基礎生命科学Ⅰ	1後	2			1						
	ICT基礎	1前	2				3					
	小計(12科目)	—	22	0	0	11	17	1	8	4		

選 択 科 目	基礎科学技術英語Ⅲ	2後		1		2	1				教員の昇任のため(22.4) 教員の昇任のため(22.4) 教員の昇任のため(22.4)	
	図学	1前		2		1	2					
	図学演習	1前		1		0	1					
	プログラミング演習Ⅰ	1前		1		1	2					
	電気回路ⅠA	1後		2		1	1	+				
	電気回路ⅠB	2前		2		1	1					
	電磁気学序論	1後		1.5		1						
	電子回路Ⅰ	2前		1.5		1						
	基礎生化学	1後		2					1			
	基礎生命科学Ⅱ	2前		2						1		
	基礎有機化学Ⅱ	2前		2						1		
	基礎無機化学Ⅱ	2前		2		1				1		
	基礎分析化学Ⅱ	2後		2						1		
	基礎物理化学Ⅱ	2後		2						1		
	環境・生命工学基礎実験Ⅱ	2前		2						2		
	小計(15科目)	—	0	26	0	8	10	1		8		4
必 修 科 目	科学技術英語	3通	2				2					
	環境・生命工学実験	3通	4			11	14	1	8	4		
	環境・生命工学演習Ⅰ	4前	2			11	14	1				
	卒業研究	4通	8			11	14	1				
	実務訓練	4後	6									
	小計(5科目)	—	22	0	0	11	14	1	8	4		
	選 択 科 目 Ⅰ	地球環境システム論	3前		2			1				
		環境分析学	4前		2		1					
		反応速度論	3前		2			1				
		熱・エネルギー工学	3後		2			1				
		環境材料工学	3後		2		1	1				
		環境生命工学	3後		2					1		
		応用微生物学	3前		2		1					
		遺伝子工学	3後		2				1			
		分子生物学	3前		2		1					
		生命有機化学	4前		2		1					
生物工学		3前		2		2						
高分子科学		3後		2		1	1					
有機合成学		3前		2		1	1					
分離科学		4前		2				2				
分子物理化学		3後		2				2				
生命物質科学		3後		2					1			
生命倫理	3前		2									
未来環境特別講義	3後		2									
生命・物質特別講義	3後		2									
音声・デジタル信号処理	4前		2		1							
論理回路設計	3後		1									
小計(21科目)	—	0	41	0	9	11	1	0	0			
選 択 科 目 Ⅱ	資源植物学	3通		1								
	資源動物学	3通		1								
	土壌植物栄養学	3通		1								
	植物保護学	3通		1								
	農業統計学	3通		1								
	農業経営学	3通		1								
	IT生産環境モニタリング	3通		1								
	IT精密農業	3通		1								
	バイオテクノロジー	3通		1								
	バイオマス利活用	3通		1								
	土壌・作物栄養診断	3通		1								
	IT管理施設園芸	3通		1								
	IT情報管理	4通		1								
	総合環境影響評価	4通		1								
	地域再生法	4通		1								
	食農リスク管理	4通		1								
ITマーケティング	4通		1									
知的財産情報管理	4通		1									
小計(18科目)	—	0	18	0	0	0	0	0	0			

未来環境工学コース コース選択科目(選択必修科目)	数理解析Ⅰ	3前		2		1					
	数理解析Ⅱ	3前		2		1					
	小計(2科目)	—	0	4	0	2	0	0	0	0	
	環境評価・安全論	3前		2							
	計測制御工学	3後		2		1					
	環境電気電子工学	3前		2		1	1				
	環境電子材料工学	4前		2			1				
	数理情報工学	3前		2			1				
	水質保全工学	3後		2		1					
	大気環境システム工学	3後		2		1					
	持続社会工学	4前		2			1				
	プロセス装置工学	4前		2			1				
	環境反応工学	3後		2		1					
	化学工学	3後		2			1				
	小計(11科目)	—	0	22	0	5	5	0	0	0	
	環境・生命工学演習Ⅱ	4後		1		11	14	1			
	環境・生命安全学	3前		1							
	物理化学	3前		2			2				
	無機化学	3後		2		1	1				
	生命化学	3前		2		2					
有機化学	3後		2		2						
分析化学	3前		2			1					
小計(7科目)	—	0	12	0	11	14	1	0	0		
合計(199科目)	—	66	258	1	48 40	39	6 7	29 28	5		

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
31	167	1	199	31	167	1	199	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	法学	2	1・3	一般	選択	時間割の制約上により，配当年次の変更，有
2	開発計画論	1	1・2・3	一般	選択	時間割の制約上により，配当年次を変更，有

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	国際経済と国際政治	2	3	一般	選択	連携大学の教員の異動により，科目名称を変更して開講，有

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生へは，入学時からオリエンテーションを通じて廃止後のカリキュラムを周知している。なお，合わせて掲示の周知を行った。

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.02}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 建築・都市システム学工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15						
	理工学実験	1前	1			7 4 1	3 +	1 0 +	4 5		教育充実のための担当教員の増(22.4)	
	微分積分Ⅰ	1前	3			0	3	0 +			教員の昇任のため(22.4)	
	微分積分Ⅱ	1後		3		3	1					
	線形代数Ⅰ	1前	1.5			2						
	線形代数Ⅱ	1後		1.5		1		1				
	微分方程式	2前		1.5		1		1				
	確率・統計	2前		1.5		1	1					
	物理学基礎	1前		1		1						
	物理学Ⅰ	1後	3			2 +	0 +				教員の昇任のため(22.4)	
	物理学Ⅱ	2前		1.5		2						
	物理学Ⅲ	2前		1.5		2						
	物理学Ⅳ	2前		1.5		1						
	物理実験	2前		1			2		8			
	化学基礎	1前		1		1						
	化学Ⅰ	1前	1.5			1	1					
	化学Ⅱ	1後		1.5			2					
	化学Ⅲ	2前		1.5			1					
	化学実験	1後		1		1 0	1 2		6		教員の昇任のため(22.4)	
	生物学	2後		2		1						
地学	2後		2									
生命科学	3前		1		2	1	1					
環境科学	3前		1		3	1						
	小計(23科目)	—	14	23	0	35 37	16 14	4	17 19	0		
一般基礎Ⅱ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(51科目)		4	80	1	7	8	0	0	0		
一般基礎Ⅲ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(33科目)		0	35	0	3	2 3	2 +	0	0		
一般基礎Ⅳ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(1科目)	—	1	0	0	1	1	0	0	0		
専門科目Ⅰ	ICT基礎	1前	2				3					
	応用数学Ⅰ	2前	1.5			1			1			
	応用数学Ⅱ	2後	1.5			1						
	建設学対話	1後	1			3						
	プロジェクト研究	2後	2 3			9	7	1	5		単位数変更(22.4)	
	構造力学Ⅰ	1後	1.5			1			1			
	構造力学Ⅱ	2後	1.5				1					
	構造材料力学	2前	1.5				1					
	基礎地盤力学	2後	1.5			1						
	基礎水理学	1後	1.5			1	1					
	水環境工学基礎	2前	1.5			1						
	建築環境学概論	2後	1.5			1		1				
	建築設計演習Ⅰ	1後	2			1	1					
	建築設計演習Ⅱ	2前	2 3				1				単位数変更(22.4)	
測量学Ⅰ	2前	2			1							
測量学Ⅰ実習	2後	1			1							
	小計(16科目)	—	25.5 27.5	0	0	9	10	1	5	0		

選択科目	プログラミング演習Ⅰ	1前		1					5	1	教員の昇任のため(22.4) 教員の昇任のため(22.4) 単位数変更(22.4)
	図学	1前		2			1 0 1 0	1 2 1 2			
図学演習	1前		1						2		
建築設計演習Ⅲ	2後		2	3				1			
計画序論	2後		2			1					
造形演習	2後		1				1				
小計(6科目)	—		0	9 10	0	2 1	3 4	0	7	1	
必修科目	建設数学Ⅰ	3前	1.5			1			1		
	建設数学Ⅱ	3後	1.5			1					
	基礎力学	3前	1.5			1					
	環境物理学	3前	1.5			1			1		
	建設英語	3後	1			11	7	1	5		
	卒業研究	4通	4			11	7	1	5		
	実務訓練	4後	6								
	構造力学Ⅲ	3前	2			1					
	鉄筋コンクリート構造学	3前	1.5					1	1		
	都市計画	3前	2			1			1		
小計(10科目)		22.5	0	0	11	7	1	5	0		
選択必修Ⅱ	構造実験	3前		1		1	1		2		
	環境実験	3前		1		3	1	1	1		
	小計(2科目)	—	0	2	0	4	2	1	3	0	
選択必修Ⅲ	西洋都市文明論	3後		2			1	1			
	建築文化形成史	4前		2				1			
	環境経済学	3後		2		1					
	合意形成論	4前		2		1					
	国土計画論	3後		2		1					
	社会資本マネジメント	4前		2				1			
小計(6科目)		0	12	0	3	3	1	0	0		
選択科目	構造力学Ⅳ	3後		2		1	1				
	建設生産工学	4前		2			1				
	建設材料学	3後		2			1				
	構造計画学	3後		1.5		1	1				
	地盤工学	3後		1.5		1					
	建設工学特別講義・演習Ⅰ	3後			1.5	11	7	1	5		
	建設工学特別講義・演習Ⅱ	3後			1.5	11	7	1	5		
	建設工学特別講義・演習Ⅲ	4前			1.5	11	7	1	5		
	建設工学特別講義・演習Ⅳ	4前			1.5	11	7	1	5		
小計(9科目)		0	9	6	12	7	1	5	0		
建築コース	鋼構造学	3前		1.5		1	1				
	建築環境工学Ⅰ	3前		2				1			
	建築環境工学Ⅱ	3後		2		1					
	建築設計論	3前		2			1				
	建築計画	4前		2			1				
	日本建築史	3後		2			1				
	空間情報演習	3後		1		1	1				
	建築設計演習Ⅳ	3前		2			2		2		
小計(8科目)	—	0	14.5	0	3	4	1	2	0		
社会基盤コース	土木数理演習Ⅰ	4前		1		3					
	土木数理演習Ⅱ	4前		1		2					
	地盤力学	3前		1.5		1			1		
	流れと波の力学	3前		1.5		1	1				
	水環境工学	3前		2		1					
	土木計画学	3前		2		1					
	測量学Ⅱ	3前		2							
	測量学Ⅱ演習	3後		1		1			1		
小計(8科目)	—	0	12	0	5	1	0	1	0		

コース 選択科目	建築 コース	建築環境工学Ⅲ	4前		1.5		1		1			
		建築環境設備学	3後		2		1		1			
		地区計画	3後		2			1				
		世界建築史	4前		2			1				
		建設法規	4前		2							
		建築設計演習基礎	3後		1		1	1				
		建築設計演習Ⅴ	3後		2			1		1		
		建築設計演習Ⅵ	4前		2		1					
	小計(8科目)		0	14.5	0	3	3	1	1	0		
	社会 基盤 コース	地盤地震工学	4前		1.5		1			1		
		水工学演習	4前		1		1	1				
		大気環境工学	4前		2		1					
		水質環境工学	4前		2		1					
		環境マネジメント	4前		1.5		1					
		水圏環境防災学	4前		1.5		1	1				
交通システム工学		3後		2		1						
小計(7科目)		0	11.5	0	6	1	0	1	0			
合計(188科目)			—	67 69	222.5 223.5	7	45 52	33 37	7 6	22 27	1	

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
38	145	5	188	38	145	5	188	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	法学	2	1・3	一般	選択	時間割の制約上により，配当年次の変更，有
2	開発計画論	1	1・2・3	一般	選択	時間割の制約上により，配当年次を変更，有

- (注) ・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	国際経済と国際政治	2	3	一般	選択	連携大学の教員の異動により，科目名称を変更して開講，有

- (注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生へは，入学時からオリエンテーションを通じて廃止後のカリキュラムを周知している。なお，合わせて掲示の周知を行った。

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.02}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	豊橋技術科学大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
工学部									
機械システム工学課程	4	—	—	—		—	S51年度	愛知県豊橋市 天伯町雲雀ヶ 丘1-1	H22から第1年次 学生募集停止
生産システム工学課程	4	—	—	—		—	S51年度		H22から第1年次 学生募集停止
電気・電子工学課程	4	—	—	—		—	S51年度		H22から第1年次 学生募集停止
情報工学課程	4	—	—	—	学士 (工学)	—	S51年度		H22から第1年次 学生募集停止
物質工学課程	4	—	—	—		—	S51年度		H22から第1年次 学生募集停止
建設工学課程	4	—	—	—		—	S51年度		H22から第1年次 学生募集停止
知識情報工学課程	4	—	—	—		—	S63年度		H22から第1年次 学生募集停止
エコロジー工学課程	4	—	—	—		—	H 5年度		H22から第1年次 学生募集停止

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<工学部 機械工学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
15	12	4	12	43	2	15	11	3	13	42	2	
(15)	(11)	(3)	(13)	(42)	(1)	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

<工学部 電気・電子情報工学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
11	11	2	11	35	2	11	11	0	9	31	1	
(11)	(11)	(0)	(9)	(31)	(1)	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

<工学部 情報・知能工学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
15	8	5	12	40	1	15	11	3	10	39	1	
(15)	(11)	(3)	(10)	(39)	(1)	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

<工学部 環境・生命工学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
11	14	1	9	35	4	12	11	1	7	31	4	
(12)	(11)	(1)	(7)	(31)	(4)	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

<工学部 建築・都市システム学課程>

専任教員数

設置時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
11	6	1	8	26	1	12	8	0	6	26	1	
(12)	(8)	(0)	(6)	(26)	(1)	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：△1)

5 その他全般的事項

<工学部>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表予定時期 (22年 5月 28日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.tut.ac.jp/about/information.html>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。